

ムニユース

岡崎市と幸田町で

92,400部

編集部直通電話 53-2146

FAX 53-2156

業所 岡崎市明大寺町大塚1-33 電話53-2121 FAX54-0069

自閉症ってこうなんです

疑似体験で理解広める

7月8、9日に公演会

自閉症児・者を育てている市内の母親らのグループ「岡崎キャラバン隊Swing」(荻野ます美代表)が、自閉症について理解を広める啓発活動に精力的に取り組んでいます。小中学校や高校、教員の研修セミナーなどに赴き、体験参加型の公演を多々開催。7月8、9日には、上地2丁目の市南部地域交流センター・よりなで一般市民向けの公演「自閉症って、こお〜なんです」を企画、広報に奔走しています。



来月、市民向けの公演を開く「岡崎キャラバン隊Swing」のメンバー

してと助けを求めることはありません。『自閉症? ああそうなのね』と言える、そんな世の中になることを願っています」と熱く語ります。

公演は、自閉症の人たちの見え方、聞こえ方、感じ方にふれる疑似体験がメイン。軍手をはめて折り紙の鶴を折ったり、言葉の意味が分からない世界を体感したりします。対応へのヒントも満載。隊員でシンガーソングライターとしても活躍する弓立まりさんが、子どもへの思いを込めて歌うステージもあります。

岡崎キャラバン隊

8日は午前10時30分から正午、9日は午後1時30分から3時。参加費は五百円。市、市教委、県自閉症協会など後援。申し込みはFAX(0533・855・5533)または電子メール(okazaki@tion.ne.jp)で受け付け。

自閉症は、先天的な脳の機能障害と考えられています。人の表情や相手の言葉、周りの空気が読めない▽なかなか目を見にくれない▽手をひらひらさせたり、身体を前後にゆすり続けたり▽ひと

りごとを言ったり〜などの特徴が上げられます。外見から分かりにくく、周囲から「育て方が悪い」と、誤解されることがも少なくありません。07年に結成した岡崎キャラバン隊は、自閉症に

ト 香 を